

パレアオリジナル

10月
～11月

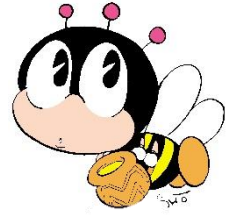
時間:14:00～15:30(13:30受付開始)

会場:くまもと県民交流館パレア 10階(会議室7)
(熊本市中央区手取本町 8-9)

定員:各30人(先着順)

締め切り:各講座日の前日まで(※定員になり次第、締め切ります)

申し込み方法:電話、ファックス、メールのいずれかで下記までお申込みください。
(受講希望番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください)



受講者募集中!

受講無料

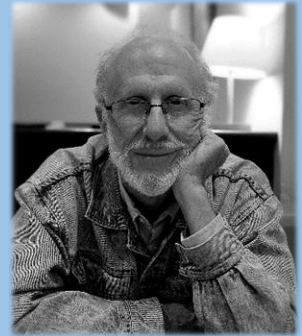
申し込み先: 熊本県生涯学習推進センター
〒860-8554 熊本市中央区手取本町 8-9
電話 096-355-4312(平日9時～17時)
FAX096-355-4318 Eメール:manabi@k-parea.net

① 「 “ もっこすアメリカン ” が見た 不思議のクマモト、ニッポン 」

開催日:10月18日(水)

講師:アラン・ローゼン(Rosen Alan)氏
(熊本大学五高記念館客員教授)

1970年代、名門大学院で文学博士号を取った若き米国人が、ひよんなことから熊本大学へ。そこで彼が見たニッポンは、クマモトは、不思議で面白いことがいっぱいあった…。ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の系譜を継ぐ「最後のお雇い外国人」ローゼン先生が語る愉快で、時にはほろ苦い半生記は大変興味深い。熊本大教養部の外国人英語教師や教育学部教授を歴任し、2011年定年退職。



アラン・ローゼン氏

② 「 旧城下町・新町の町名復活ものがたり 」



毛利秀士氏

開催日:11月24日(金)

講師:毛利秀士氏(熊本地名研究会副会長)

熊本市新町は熊本城築城後、武家屋敷と商人が共存する城内町として発展してきたが、明治10年の西南の役の激戦で、町の多くが戦災で焼失した。西南の役後は官公庁の主要施設の他、卸小売業や料亭、通りには朝市場なども立ち、熊本の中心として賑わった。市場が移転するに伴い、卸・小売業は減少し、町の様子は一変、新町1～4丁目という住居表示となった。その後、旧町名が失われることを惜しむ声があがり、地元の人たちが中心になって旧町名の保存と継承活動を続けてきた歩みを振り返る。

きりとり

令和5年度(2023年度)くまもと県民カレッジ「パレアオリジナル10月～11月」申し込み様式

希望講座番号 ※複数受講可能です。	○を付けてください。		
	1	2	
ふりがな	電話番号(※日中、連絡がつく電話番号)		年齢
お名前			
住所 〒			
	メールアドレス()		

※いただいた個人情報は、当講座以外の目的には使用しません。